

平成22年度モニタリング調査分析機関報告データ

水質

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:水質 (pg/L)
 地方公共団体:宮崎県
 調査地点:大淀川河口(宮崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	nd	※※24	※※73
[1-1] モノクロロビフェニル類	tr(0.2)	0.2	0.6
[1-2] ジクロロビフェニル類	nd	5	15
[1-3] トリクロロビフェニル類	nd	8	24
[1-4] テトラクロロビフェニル類	nd	7	21
[1-4-1] コブラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	nd	0.1	0.3
[1-4-2] コブラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.09	0.22
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	6	2	6
[1-5-1] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	tr(0.2)	0.2	0.4
[1-5-2] コブラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd	0.1	0.3
[1-5-3] コブラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	0.4	0.2	0.4
[1-5-4] コブラナー-PCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd	0.1	0.3
[1-5-5] コブラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd	0.2	0.4
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	5.0	0.9	2.7
[1-6-1] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	tr(0.09)	0.09	0.22
[1-6-2] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd	0.1	0.3
[1-6-3] コブラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-6-4] コブラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.08	0.21
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	2.0	0.6	1.7
[1-7-1] コブラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-7-2] コブラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	0.5	0.1	0.4
[1-7-3] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.1	0.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	tr(0.3)	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.2	0.6
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.09	0.23
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	tr(7)	4	13
[6] DDT類	34	※※2.5	※※7.2
[6-1] p,p'-DDT	7.7	0.8	2.4
[6-2] p,p'-DDE	15	0.8	2.3
[6-3] p,p'-DDD	8.2	0.08	0.20
[6-4] o,p'-DDT	tr(0.9)	0.5	1.5
[6-5] o,p'-DDE	0.44	0.09	0.24
[6-6] o,p'-DDD	1.8	0.2	0.6
[7] クロルデン類	71	※※12	※※34
[7-1] cis-クロルデン	23	4	11
[7-2] trans-クロルデン	18	4	13
[7-3] オキシクロルデン	2.9	0.3	0.7
[7-4] cis-ノナクロル	8.1	0.4	1.3
[7-5] trans-ノナクロル	19	3	8
[8] ヘプタクロル類	5.9	※※1.4	※※3.9
[8-1] ヘプタクロル	nd	0.7	2.2
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	5.9	0.2	0.4
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	0.5	1.3
[11-1] α-HCH	48	1	4
[11-2] β-HCH	95	0.7	2.0
[11-3] γ-HCH (別名:リンデン)	12	2	6
[11-4] δ-HCH	8.4	0.3	0.8

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※は参考値として扱った。

(注3) ※※同族体ごとの定量 [検出] 下限値は同族体個別の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:水質 (pg/L)
 地方公共団体:宮崎県
 調査地点:大淀川河口(宮崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.04	0.09
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	1	3
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	nd	※※110	※※340
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	3	9
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	nd	3	9
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	nd	1	3
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	nd	2	4
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	tr(1)	1	3
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値	nd	1	3
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	tr(2)	1	3
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	tr(11)	7	21
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	nd	100	300
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	200	20	50
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	2,800	20	60
[17] ペンタクロロベンゼン	tr(3)	1	4
[19] トリブチルスズ化合物	300	100	200
[20] トリフェニルスズ化合物	nd	50	120

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※は参考値として扱った。

(注3) ※※同族体ごとの定量 [検出] 下限値は同族体個別の合計値とした。